

道州制、厚生労働政務官

～充実の国政活動、地元のご支援に感謝～

▼委員会で初答弁



質問する側からされる側に。沖縄の厚生年金の特例制度について答弁。

いよいよ師走となりました。本年も1年間お世話になり、誠に有難うございました。

今年の前半は、国会活動と並行しながら、自民党内で「道州制第2次中間報告」をまとめるための活動に没頭しました。その結果、経済界やマスコミなどにも道州制実現への加速感が高まりました。

また8月からは厚生労働大臣政務官に就任し、舛添大臣のもとで年金や肝炎対策、医療、介護、福祉の分野で、大いに政治力を発揮する場に恵まれました。世界最速の少子高齢化など大きな変化の中にあって、既得権益や既成概念にとらわれない政治を実践して参ります。

年末に当たり、今年活動をまとめてみましたのでご高覧ください。どうかよいお年を。

厚生労働大臣政務官
衆議院議員

松本 健太

平成19年の活動ダイジェスト

1月 経団連にて道州制

日本経団連で行われた道州制検討会にお招きをいただき、道州制の現状と意義について、経済界の代表の方々に説明をさせて頂きました。この後、経済界の道州制熱は大きく高まりました。



9月 政務官、団体行脚

厚生労働大臣政務官として、社会保障費の増大にあえぐ現場のヒアリングを企画。医療関係団体や障害者団体など、現在までに約20の全国団体と懇談。厚生労働行政にお声を反映しています。(写真は日本医師会の唐沢会長)



2月 中国国防相と会談

日中関係改善のため、北京で要人と相次ぎ会談。曹剛川・国防相(写真右)とは、お互いに疑心暗鬼にならぬよう、中国軍と自衛隊の交流を約束しました。又国内では王毅大使(当時)とも会談。



11月 世界保健閣僚会議

ワシントンDCで開催された国際会議に舛添要一大臣の代理として出席。G7の保険大臣と鳥インフルエンザの問題などについて意見を交わしました。(写真は会合後の記者会見)



4月 本会議場で代表質問

格差問題が政治課題となる中、パートタイム労働法について本会議場で初質問。パートタイム労働者の待遇改善とともに、「非正規雇用」に代わる表現の使用を提案。この意見は参院選のマニフェストにも盛り込まれました。



地元 大阪10区(高槻・島本)で

7月 市長・町長と議論

奥本務高槻市長(写真左)、川口裕島本町長、市議会議員、町議会議員の皆さんとパネルディスカッションを行いました。地域の未来について忌憚なく意見をぶつけ合いました。



5月 予算委員会で総理に

NHKで生中継された「予算委員会」において総理に質問。道州制について、総理がこれほど予算委員会で時間をかけたのは初めてのこと。さらに政治団体が不動産を所有することの問題点について、論点を浮き彫りにしました。



12月 ミニ集会ツアー

毎週末、地元に戻って精力的に、有権者の皆様のお声を聞いています。中央官僚からは聞くことのできない疑問やアイデアを頂きながらの議論はエキサイティングです。飲み屋さんのカウンターから皆様のご自宅まで、どこでも伺います。

